Ⅱ 事業分類別一覧表

A 自然 ・・・・・ 112事業

(1)幼稚園(19事業)

番号	分類記号	事業名	事業（活動）概要	所属名・園・学校名	実施時期	回数・延べ時間	実施時間帯	実施場所	対象	延べ人数	連携（団体名・施設名等）		子供の反応・ことば 次年度への課題	ロゴ活用
1	A	園外保育（自然観察の森）	指導員さんに説明してもらいながら散策し、植物や小動物を見たり触れたりし、自然の移り変わりを感じる。	東幼稚園	7月1日 9月15日 12月1日	3回・6時間	保育時間内	桐生自然観察の森	全園児	10人	○	桐生自然観察の森	秋の虫とり、落ち葉の中の散策など、季節ごとの活動を楽しみながら、自然の様子に関心をもっていた。	
2	A	ザリガニ釣り	地域の家に出掛け、ザリガニ釣りを楽しむ。	西幼稚園	5月25日	1回1時間	保育時間内	宮本町	4・5歳児	9人			地域の方の家の池で、ザリガニ釣りを楽しんだ。釣ったザリガニは、園で飼育している。	
3	A	園外保育（トンビ岩・吾妻山・水道山）	地域に出掛け、散歩をしたり、山登りをしたりして、秋の自然を味わう。	西幼稚園	10月20日 11月9日	2回5時間	保育時間内	トンビ岩・吾妻山・水道山	全園児	30人			先生や友達と一緒に秋の自然を感じながら、登山や散歩を楽しむことができた。	
4	A	田植え体験 稲刈り体験	西地区生涯学習を考える会の方の協力を得て、西小5年生と一緒に田植えや稲狩りをする。	西幼稚園	6月10日 10月12日	2回4時間	保育時間内	西ふれあい農園	全園児	30人	○	西地区生涯学習を考える会	西地区ふれあい農園で地域の方と触れ合いながら、田植えをしたり稲狩りをしたりすることができた。	
5	A	園外保育（裏山散策・野外活動センター）	桐生の身近な施設である野外活動センターを利用し、自然に興味や関心をもったり、友達と一緒に山登りを楽しんだりする。	境野幼稚園	5月31日	1回・2時間	保育時間内	野外活動センター	全園児	11人	○	野外活動センター	職員の方に案内していただき、裏山を散策しながら自然物に触れたり、広場で伸び伸びと体を動かしたりしてとても喜んでいた。	
6	A	園外保育（散策、自然物に触れる・自然観察の森）	桐生の身近な施設である自然観察の森を利用し、園では味わえない自然に触れ、豊かな感性を養う。	境野幼稚園	6月10日 11月30日 2月17日	3回・9時間	保育時間内	自然観察の森	全園児	13人	○	自然観察の森	レンジャーさんに指導・案内を受け、園内の散策、カニ捕り、野鳥や冬越しする昆虫の観察、山登りなど、自然に触れ、のびのびと楽しむ姿が見られた。	
7	A	園外保育（紙すき体験・野外活動センター）	桐生の身近な施設である野外活動センターを利用し、紙すきを体験したり、秋の自然に興味や関心をもったりする。	境野幼稚園	11月11日	1回・3時間	保育時間内	野外活動センター	全園児	12人	○	野外活動センター	自分で紙すきをして作った和紙の葉書で、各家庭に手紙を書く体験もでき、喜んでいた。	

自然

番号	分類記号	事　業　名	事業（活動）概要	所属名・園・学校名	実施時期	回数・延べ時間	実施時間帯	実施場所	対象	延べ人数	連　　携（団体名・施設名等）		子供の反応・ことば 次年度への課題	ロゴ活用
8	A	野外活動センター川遊び	桐生の身近な施設を利用し梅田の自然に触れ川遊びを楽しみ豊かな感性を養う。	広沢幼稚園	7月	1回・4時間	保育時間内	野外活動センター	全園児	18人	○	野外活動センター付近の川	コロナ禍でなかなか園外に出る機会がもてなかったので川遊びを職員の方付き添いのもとダイナミックに遊ぶことができて楽しんでいた。	
9	A	南公園の自然に触れる	・南公園で梅狩りへ行く予定だったが梅が不作で中止となり、散歩に出掛け梅の様子を見学した。 ・梅の花を見学し写生をしたりして自然に触れて楽しむ。	広沢幼稚園	6月、2月	2回・3時間	保育時間内	南公園	全園児	36人	○	南公園	梅狩りは、不作のため中止となったが梅の様子を見学したり、公園であそんだりした。また2月には梅を花を見学に行き園に戻り写生をし、春の訪れを感じることができた。	
10	A	自然観察の森	指導員さんと一緒にグループごとに園内を散策し、植物や小動物について話を聞きながら、自然に触れて親しむ。	広沢幼稚園	10月、2月	2回・6時間	保育時間内	自然観察の森	全園児	36人	○	自然観察の森	指導員の話を聞きながら、木の葉や木の実を見たり触れたりして楽しんだ。ノスリの丘まで山登りをし、爽快感を味わっていた。	○
11	A	ぐんま昆虫の森	野山を散策したり、温室で蝶を見たりして、昆虫の生態を知り探求心を育てる。友達と過ごしたことを振り返り進級に期待をもつ。	広沢幼稚園	3月	1回・4時間	保育時間内	ぐんま昆虫の森	全園児	18人	○	ぐんま昆虫の森	園で過ごした年長児とのお別れ遠足であり昆虫の好きな幼児が多いため楽しみにしている。また、市バスに乗ることを楽しみにしている。	○
12	A	園外保育(自然観察の森)	指導員さんの話を聞きながら楽しく森を散策し、様々な生き物や植物を見たり、山登りをしたりする。	川内南幼稚園	6月13日 7月11日 12月2日	3回・15時間	保育時間内	自然観察の森	全園児 保護者	20人	○	自然観察の森	様々な生き物や植物について、指導員さんにていねいに教えていただき、地域の施設を身近に感じた。	
13	A	田植えから脱穀まで	隣接する小学校の田んぼで5年生と一緒に田植え・稲刈り・脱穀の体験をする。	川内南幼稚園	6月10日 10月3日 11月2日	3回・3時間半	保育時間内	川内小学校	全園児	12人	○	川内小学校	田植えから脱穀までの米作りを体験できて、米に関心がもてた。精米した米を食べておいしさも味わえた。	
14	A	園外保育(野外活動センター)	野山の散策や山登り、虫捕りなどをして、秋の自然を感じる。	川内南幼稚園	10月12日	1回・5時間	保育時間内	野外活動センター	全園児	4人	○	野外活動センター	山登りをしながら、木の実や虫を見つけ、のびのびと活動できた。秋の自然に触れられて十分に楽しめた。	
15	A	園外保育(ぐんま昆虫の森)	屋外では散策やアスレチックで遊び、館内では蝶々やカブトムシ等の昆虫の観察をして楽しむ。	川内南幼稚園	2月22日	1回・5時間	保育時間内	ぐんま昆虫の森	全園児 保護者	8人	○	ぐんま昆虫の森	昨年度の経験から、館内でいろいろな昆虫を見たい。屋外では、のびのびとアスレチックをしたいと考える。	

自然

自然

番号	分類記号	事　業　名	事業（活動）概要	所属名・園・学校名	実施時期	回数・延べ時間	実施時間帯	実施場所	対象	延べ人数	連　携（団体名・施設名等）		子供の反応・ことば 次年度への課題	ロゴ活用
16	A	園外保育(地域散策)	山田川や渡良瀬川周辺、地域を歩いて虫を捕まえたり植物や鳥を見つけたりする。	川内南幼稚園	通年	10回・20時間	保育時間内	川内地区	全園児	40人			繰り返し地域へ出かけることで、動植物への興味・関心が深まったり、季節の変化を体感することができた。	
17	A	新桐生公園へ園外保育	園のすぐ裏にある新桐生公園へ行く途中に踏み切りや電車を見たり、桐生の景色を眺めたりする。	桜木幼稚園	5月	1回・2時間	保育中	新桐生公園	全園児	40人			地域の方がいつも整備してくださり、遊びやすい。どんぐり拾いを楽しむことができた。	
18	A	桜木中どんぐり拾い	同じ学区の桜木中に歩いて行き、どんぐり拾いをする。	桜木幼稚園	11月	1回・2時間	保育中	桜木中学校	全園児	40人	○	桜木中学校	桜木中の生徒のとの関わりは持てなかったが、大きなドングリをたくさん拾うことができた。	
19	A	園外保育	秋の自然を感じたり、生き物を見たり、触れたりしながら、自然に親しむ。	桜木幼稚園	7月12月	2回・6時間	保育中	自然観察の森	全園児	80人	○	自然観察の森	山登りでは、山びこに驚いている様子が見られた。また、年に2回訪れたことで季節による違いを感じることができた。	

(2)学校（45事業）

番号	分類記号	事　業　名	事業（活動）概要	所属名・園・学校名	実施時期	回数・延べ時間	実施時間帯	実施場所	対象	延べ人数	連　携（団体名・施設名等）		子供の反応・ことば 次年度への課題	ロゴ活用
1	A	あきをさがそう	木の実拾いや山登りを通じ、秋の自然を全身で感じる。	東小学校	11月2日	1回・4時間	授業内	水道山	小1年	33人		水道山	高台から市街を眺めることで、桐生市の全体像に関心を持つことができた。	
2	A	宿泊学習	カヌー体験・野外炊事・ウォークラリーを行い、桐生の自然を満喫する。	西小学校	9月	1回・8時間	授業内	梅田瑚周辺	小5年	37人	○	桐生市 野外活動センター	初めてカヌー体験ができてよかった。野外炊事ができておいしいカレーライスが食べられて本当によかった。	
3	A	どんぐり拾い（生活科）	生活科で育てた朝顔の蔓でリースづくりをする材料のどんぐりなどの木の実を拾いを行う。	西小学校	11月	1回2時間	授業内	西宮神社	小1年	37人	○	公園緑地課	たくさんどんぐりが拾えた。リースづくりに使えそうだ。	

自然

番号	分類記号	事　業　名	事業（活動）概要	所属名・園・学校名	実施時期	回数・延べ時間	実施時間帯	実施場所	対象	延べ人数	連　　携（団体名・施設名等）		子供の反応・ことば 次年度への課題	ロゴ活用
4	A	校外学習	山上城址公園で昼食をとり、楽しく遊んだ。	南小学校	6月27日	1回・1時間	授業時間内	山上城址公園	小4年	33人		山上伝承館 桐生市公園緑地課	広い芝生で時間いっぱい遊ぶことができた。雨の日には利用できない。酷暑のため、昼食のみ。	
5	A	宿泊学習	梅田湖でカヌー体験をし、水やダムの大切さを学ぶ。梅田湖一周ウォークラリーで桐生の自然に触れる。焼き板プレートなどの活動を通して桐生の自然の豊かさを再発見する。	南小学校	9月21日 ～ 9月22日	1回・7時間	平日	梅田湖 野外活動センター及びその周辺	小5年	40人	○	青少年野外活動センター	カヌーを楽しく漕ぐことができた。もっと体験したかった。とても気持ちが良かった。ウォークラリーは疲れたけれど、友達と協力して歩き通すことができた。	
6	A	1年生活科	梅田の野外活動センター周辺で、自然と触れ合いながら冬さがしの活動を通して学ぶ。	北小学校	2月8日	1回・3時間	授業内	野外活動センター	小1年	16人		野外活動センター	バスの移動中も周囲の様子をよく見て観察していた。寒い冬でも生き物がいることに感動していた。	
7	A	3年秋の校外学習	ぐんま昆虫の森で、様々な昆虫と触れ合う。	北小学校	10月4日	1回・4時間	授業内	ぐんま昆虫の森	小3年	23人	○	ぐんま昆虫の森	自然とふれあう中で環境にやさしい社会とはどんな社会か、また、どうすればそのような社会が築けるのか一人一人ができることを真剣に考えていた。	
8	A	5年宿泊学習	梅田湖でカヌー体験をしたり、野外活動センターで焼き板作り、紙すき、登山を行ったりした。	北小学校	5月17日 ～ 5月18日	1回・12時間	授業内	梅田湖・野外活動センター	小5年	25人	○	グランボレ 野外活動センター	カヌー体験や焼き板作りや登山等を通し、桐生には、山や湖など多くの自然があることを学んだ。	
9	A	5・6年　理科	森林に肥料を供給する分解者であるキノコの栽培を通して、身近な自然の地域の特色を学ぶ。	北小学校	2学期 ～ 3学期	各学年6時間	授業内	北小学校(裏庭)	小5年 小6年	53人	○	森産業株式会社	「キノコの森」の整備に子ども達が取り組みながら、キノコの成長を見守って新たな気付きと結びついている。	
10	A	なつだいっしょにあそぼうよ・あきをさがそう・ふゆをたのしもう(生活)	地域の自然に触れ、その自然の良さに気づく。	境野小学校	6月 10月 1月	各 1時間30分	授業時間内	境野小校庭 中学校周辺	小1年	41人			近隣のため短時間で出かけられ、季節の変化がわかる。	
11	A	生き物となかよくなろう(生活)	身近な自然の中で動植物を見つけたり、それを育てたりしながら親しむようにする。	境野小学校	6月、7月	2時間	授業時間内	教室 校庭	小2年	58人			小学校の敷地内でミニトマト、サツマイモ、チューリップ、パンジーの栽培や観察をした。	

自然

自然

番号	分類記号	事　業　名	事業（活動）概要	所属名・園・学校名	実施時期	回数・延べ時間	実施時間帯	実施場所	対象	延べ人数	連　　携（団体名・施設名等）		子供の反応・ことば 次年度への課題	ロゴ活用
12	A	校外学習	「こん虫の森」の見学をして、こん虫の観察や工作などの活動をすることにより、理科の学習に役立てる。	境野小学校	9月	5時間	授業時間内	昆虫の森	小3年	67人	○	こん虫の森	バッタの原っぱでの昆虫観察や、館内探検など児童は興味深く学習することができた。	
13	A	宿泊学習 カヌー体験	梅田湖にてカヌー体験をすることにより、自然と親しむとともに心身の鍛練をする。	境野小学校	11月	3時間	授業時間内	梅田湖	小5年	63人	○	野外活動センター・グランボレカヌースクール	ほとんどの児童が初体験だったため、真剣に取り組み、興味を持って活動することができた。	
14	A	桐生市の冬の自然を知る（理科）	・渡良瀬川周辺を散策し、自然の様子で分かったことをプリント等にまとめ、深める。	広沢小学校	1月	2時間	授業時間内	渡良瀬川堤防	小4年	58人			桐生から見る赤城山がきれいと発言していた。	
15	A	校外学習（生活科・学校行事）	・地域にある身近な公園に行き、季節の移り変わりに気づき、地域の自然に親しみ深める。	広沢小学校	5月	1回4時間	授業時間内	南公園	小1年	57人		南公園	身近な公園の中で季節の変化を感じることができた。	
16	A	野外体験学習	・桐生市梅田で、ウォークラリーやカヌー体験を通して、桐生の自然のよさに触れる。	広沢小学校	6月	1日（6時間）	授業時間内	野外活動センター、梅田湖	小5年	81人		野外活動センター	桐生市の森林や豊かな水資源など、体験を通して理解を深めた。	
17	A	季節の自然探し（生活科）	学校周辺を散策しながら、虫や草花や木々の様子を観察し、季節ごとの変化を感じとる。	梅田南小学校	通年	4回・各2時間	授業内	学校周辺 校庭	小1年	16人			校庭と梅南ファームを散策した。秋には虫を捕まえてきて教室で観察し、絵や文で表現したりタブレットで写真を撮ったりした。	
18	A	校外学習（生活科）	ぐんま昆虫の森を利用し、昆虫採集や昆虫館探検を通して、昆虫の様子を知る。また、昆虫や自然環境について、興味や関心をもったことを観察したり調べたりする。	梅田南小学校	10月	1回・5時間	授業内	ぐんま昆虫の森	小2年	18人		ぐんま昆虫の森	自由散策で木の実や虫を見つけたり、バッタの原っぱでの虫取りをしたり、興味関心をもって楽しく活動できた。来年も来たいと話していた。	
19	A	カヌー体験	梅田湖でのカヌー体験	梅田南小学校	5月	1回・2時間	授業内	梅田湖	小5年	20人		グランボレ	地元梅田の自然を身近に感じ、環境問題に目を向けるきっかけとなった。	

自然

自然

番号	分類記号	事　業　名	事業（活動）概要	所属名・園・学校名	実施時期	回数・延べ時間	実施時間帯	実施場所	対象	延べ人数	連　　携（団体名・施設名等）		子供の反応・ことば 次年度への課題	ロゴ活用
20	A	春探し　校外学習（学校行事・生活科）	通学路や広場の春の様子を見つけ、自然を体感する。	相生小学校	5月	1回・4時間	授業時間内	市民広場	小1年	40人			行き帰りの時間も適当で、2時間の中で十分な活動時間を確保することができる。児童にとって、身近で親しみやすい場所でもあり、意欲的な活動が見られた。	
21	A	冬を楽しもう　校外学習（生活科）	冬の草花や樹木、虫などの動植物の様子を観察したり、霜、氷柱など冬の自然に関わったりする活動を行う。	相生小学校	2月	1回・3時間	授業時間内	桐生市青少年野外活動センター	小1年	40人			野外活動センターのバスで送迎してもらい、1組と2組がピストン輸送をしてもらった。各学級80分間で十分活動することができた。身近な自然に親しむことができ、意欲的な活動が見られた。	
22	A	生き物なかよし大作戦　校外学習（学校行事・生活科）	自然観察の森へ行き、生き物探しをする。	相生小学校	6月	1回・5時間	授業時間内	自然観察の森	小2年	40人	○	自然観察の森	春の野山の様子を学ぶことができた。雨天時の活動が課題である。また、市バスの使用も再考した方が良いと思われる。	
23	A	校外学習（学校行事）	梅田湖カヌー体験、野外活動センターでの宿泊学習、梅田湖周辺のウォークラリーなどを実施し、桐生の自然に親しむ。	相生小学校	6月	1回・12時間	授業時間内	野外活動センター周辺	小5年	65人	○	野外活動センター	野外活動センターに宿泊し梅田の自然に親しんだり、カヌーを初めて体験できたりしたことが好評だった。	
24	A	フォレストリースクール（ネイチャーゲーム）	ネイチャーゲームを通して季節を実感する。	川内小学校	7月	1回・1時間	校外学習	桐生市民広場（相生町）	小1年	39人	○	群馬県緑化推進係	葉っぱジャンケンや葉っぱのお弁当作りが楽しかった。	
25	A	昆虫を調べよう	野山の草花や昆虫を見つけ、名前を調べたり絵に描いたりする。	川内小学校	9月	1回・3時間	校外学習	群馬昆虫の森	小3年	48人			昆虫を探したり、捕まえたりすることが楽しかった。	
26	A	野外学習　in 桐生市野外活動センター	梅田湖でカヌー体験を行ったり、野外活動センターを出発とする梅田湖一周を体験したりし、自然とふれあう活動を行う。	川内小学校	7月	1回・7時間	校外学習	桐生市野外活動センター周辺	小5年	54人			桐生の自然の美しさを感じた。カヌーや梅田湖一周が楽しかった。	
27	A	米作り（総合的な学習）	田植え・草取り・収穫・食べるまでを行う。収穫では、かまで刈り、足ふみ脱穀機（昔の道具）をつかう体験活動を行う。	川内小学校	6月～11月	20時間	授業内	校内（畑等）	小5年	54人			自分で作ったお米が食べられてよかった。米作りの苦労が分かった。	

自然

番号	分類記号	事　業　名	事業（活動）概要	所属名・園・学校名	実施時期	回数・延べ時間	実施時間帯	実施場所	対象	延べ人数	連　　携（団体名・施設名等）		子供の反応・ことば 次年度への課題	ロゴ活用
28	A	宿泊学習	野外体験を通して、梅田湖周辺の自然に親しむ。	桜木小学校	6月	1回・8時間	授業時間内	野外活動センター及び梅田湖周辺	小5年	39人	○	野外活動センター	ウォークラリーや野外炊事が楽しかった。自然豊かな場所で過ごすのはとても気持ちのよいことだと思った。	
29	A	カヌー体験	・梅田湖でカヌー体験をした。	桜木小学校	6月	1回・3時間	授業時間内	梅田湖	小6年	43人			5年生の時体験できなかったカヌー体験ができてよかった。また、家族でやりたいと思った。	
30	A	たてわりオリエンテーリング	1年生から6年生の縦割り班で、仲良く山登りをしながらコース途中にあるチェックポイントに隠された言葉を探す。6年生には下見や準備をする中で最高学年としての自覚をもたせ、全校で菱の自然を体感することで自分の住む地域を大切にする気持ちを育てる。	菱小学校	5月	1回・3時間	授業時間内	菱地区　ガッチン山	全校	176人		菱小学校　特活部	菱小学校の伝統行事であるたてわりオリエンテーリング。6年生のリーダーシップの元、子供たちは生き生きと取り組んでいた。ガッチン山を登り切った充実感やクイズに答える団結力が表情に表れていた。新型コロナ感染症対策を十分に取りながら今後も継続していきたい。	
31	A	川の生き物さがし	身近な生き物を探したり、飼育・観察したりする活動を通して自然環境や生き物への親しみを持つと共に、それらを大切にしようとする心情を育てる。	菱小学校	6月	年1回	授業時間内	桐生川水辺の楽校	小2年	27人	○	渡良瀬河川事務所	暑い日であったため、熱中症対策を施しながらの実施であった。川に親しむだけでなく、川に住む生き物についても親しみを持ち、地域にある自然をより深く慈しむ心情を育てられた。	
32	A	宿泊学習	梅田湖でのカヌー体験や野外活動センターでの宿泊を通して、梅田の自然に触れる、集団で行動する大切さを学んだ。	天沼小学校	6月8日・9日	12時間	授業時間内・授業時間外	梅田湖 桐生市青少年野外活動センター	小5年	50人	○	桐生市青少年野外活動センター グランボレ	梅田の自然のすばらしさに気づくとともに、自主性や行動力、チームワークを身に付けることができた。	
33	A	校外学習	理科「こん虫の育ち方」の学習。	天沼小学校	5月18日	2時間	授業時間内	昆虫の森	小3年	52人	○	ぐんま昆虫の森	様々な虫取りができたり、昆虫観察館で珍しい虫の観察ができたりと、理科の学習が充実したものとなった。	
34	A	カッコソウについて知ろう	クロームブックのスライドを使用しカッコソウの説明をした後、Webで動画を視聴し、感想をワークシートに記入した。	天沼小学校	8月29日	2回・2時間	授業時間内	教室	小4年	51人	○	桐生自然観察の森	カッコソウを大切にしたい。桐生の自然を守りたい。	○

自然

自然

番号	分類記号	事　業　名	事業（活動）概要	所属名・園・学校名	実施時期	回数・延べ時間	実施時間帯	実施場所	対象	延べ人数	連　　携（団体名・施設名等）		子供の反応・ことば 次年度への課題	ロゴ活用
35	A	ふゆをさがそう（生活科）	安全に気を付けてたき火をしたり、生き物を探したり、冬の風を感じるために風車を作ったりするなどして、冬という季節の中での自分との関わりを学ぶ。	神明小学校	2月15日	1回2時間	授業時間内	桐生市青少年野外活動センター	小1年	45人		桐生市青少年野外活動センター	みんなでたき火をして暖を取るなど、普段の生活ではなかなか感じられない「ふゆ」を探すことができ、楽しかったという声がとても多かった。雨天時は市のバスが利用できず、ピストン輸送になるため、活動時間が減ってしまうことが課題である。	
36	A	はる・なつさがし	校庭や学校の周りを散歩しながら、季節の動植物を探したり、通年の変化の様子に気づいたりする。	新里東小学校	6月、9月	2回・4時間	授業時間内	新里東小学校の校庭及び周辺	小1年	148人			みんなで、協力して、カエルを20匹くらい捕れて、喜んでいました。 実際に見たり、触れたりと具体的に体験できるため、児童に季節の変化の様子を気づかせるために効果的だった。	
37	A	ふゆをたのしもう	野外活動センターへ行き、季節の動植物を探したり、通年の変化の様子に気付いたりする。	新里東小学校	2月	1回　3時間	授業時間内	野外活動センター	小1年	148人	○	青少年野外活動センター		
38	A	校外学習（昆虫の森）	理科「こん虫のそだちかた」の学習の一環として、昆虫の観察や自然観察を行う。	新里東小学校	5月25日	1回・3時間	授業時間内	ぐんま昆虫の森	小3年	59人		群馬県立ぐんま昆虫の森	新型コロナウイルス感染症対策のため、実施時間が決められていたが、十分な活動ができ、児童は満足していた。	
39	A	林間学校（宿泊学習）	梅田湖カヌー漕ぎ、登山など自然の中で体験をする。	新里東小学校	9月28日 ～ 9月29日	17時間	授業時間内・時間外	桐生市青少年野外活動センター	小5年	136人	○	桐生市青少年野外活動センター	学校から離れ、自然の中でいろいろなことを学ぶことができた。友達と協力できて楽しかった。	
40	A	生活科・校外学習「いきものとなかよし」	秋の虫探し	新里北小学校	11月8日	1回・2時間	授業時間	ぐんま昆虫の森	小1年	12人	○	ぐんま昆虫の森	友達といっしょに虫探しをしたのが楽しかった	
41	A	宿泊学習	登山、ピザ作り、紙すき、焼杉プレート	新里北小学校	9月15日 ～16日	1回・8時間	授業時間＋2時間	野外活動センター	小5年	11人	○	野外活動センター	自然に囲まれた中での活動はどれもよい思い出になりました	

番号	分類記号	事　業　名	事業（活動）概要	所属名・園・学校名	実施時期	回数・延べ時間	実施時間帯	実施場所	対象	延べ人数	連　　携（団体名・施設名等）		子供の反応・ことば 次年度への課題	ロゴ活用
42	A	げんきにそだてさつまいも（生活科）	1,2年生で野菜作りの一つとしてさつまいもを栽培する。5月に苗を植えて、草むしり等を行った。	黒保根学園	5～10月	4回・8時間	授業時間内	校庭南実習畑	小1・2年 小3・4年（収穫のみ）	20人	○	黒保根公民館	自分たちで育てたさつまいもを収穫でき、うれしそうだった。	
43	A	宿泊自然体験学習	野外活動センターでのウォークラリーや川散策、カヌー体験を通して、自然と触れ合った。	黒保根学園	10月	1回・12時間	授業時間内	野外活動センター・梅田湖	小4・5年	7人	○	梅田湖 野外活動センター 黒保根公民館	普段体験できないことを友達と協力しながら楽しめたようである。	
44	A	動物のすみか（理科）	ネイチャーゲームをしたり、館内を見学したりして、生物の様子について知識を深める。	黒保根学園	6月	1回・2時間	授業時間内	ぐんま昆虫の森	小3年	4人	○	ぐんま昆虫の森	初めて見る昆虫について知識を深めることができた。	
45	A	梅田湖 カヌー体験	梅田湖のカヌー体験をとおして梅田湖周辺の自然を満喫する。	広沢中学校	9月14日	1回・2時間	授業時間内	梅田湖	特支学級生徒	6人	○	（有）グランボレ	梅田湖の自然の中で、楽しくカヌーの体験ができた。	

(3)教育委員会部局(8事業)

番号	分類記号	事　業　名	事業（活動）概要	所属名・園・学校名	実施時期	回数・延べ時間	実施時間帯	実施場所	対象	延べ人数	連　　携（団体名・施設名等）		子供の反応・ことば 次年度への課題	ロゴ活用
1	A	わが街体験！（自然編社会編国際編）ゴミ拾い、稚魚放流、水生昆虫	㈱山田製作所様からの支援により　渡良瀬川のゴミ拾い・稚魚放流を実施。	未来創生塾	6月4日	1回・3.5時間	土曜日午前	渡良瀬川（相川橋周辺）	未来創生塾　全学年	79人	○	群馬大学、桐生市、桐生商工会議所、㈱山田製作所、両毛漁協組合	ゴミが意外と落ちていて多く感じたので、次からは減らせるようにしていきたい。沢山のゴミがあったので、家に持ち帰って捨てることが大切だなと思いました。稚魚放流では、魚が火傷をしないように気をつけて放流することができてよかった。・稚魚放流では、ヤマメをいっぱい見ることが出来たので楽しかったです。□	

自然

番号	分類記号	事　業　名	事業（活動）概要	所属名・園・学校名	実施時期	回数・延べ時間	実施時間帯	実施場所	対象	延べ人数	連　　携（団体名・施設名等）		子供の反応・ことば 次年度への課題	ロゴ活用
2	A	わが街体験！（自然編）渓流釣り、仕掛け準備	両毛漁協組合の方々に『つりと仕掛けつくり』のレクチャーを受け、その後桐生川に移動。実際にエサをつけて釣りを行った。	未来創生塾	7月10日	1回・4時間	日曜日終日	群馬大学　総研棟　502・桐生川	未来創生塾 2年生	15人	○	群馬大学、桐生市、桐生商工会議所、両毛漁協組合の皆様	仕掛けの作り方から教えていただいて、自分の竿ができたので、また家族で行こうと思いました。思った以上に釣れたし、釣りの仕方もわかったのでよかったです。仕掛けを作るときの糸が難しかったです。□	
3	A	わが街体験！（自然編）清流読書	桐生市の大自然の中で桐生川に入り読書をすることで、クーラーを使わずCO2を出さない避暑の方法を体験した。	未来創生塾	8月6日	1回・3時間	日曜日午前	桐生川・梅田野外活動センター下	未来創生塾全学年	43人	○	群馬大学、桐生市、桐生商工会議所	行く途中にもトンボやチョウがいたりして、楽しかった。何回か、清流読書に来ているけれど、今までで一番川の水が冷たかったです。大人も子供も同じ感覚を持って満足し、素敵な時間でした。時間が経つにつれ川の音が耳に馴染んできて、気づくと読書に没頭していました。□	
4	A	わが街体験！（自然編）渓流ピストン釣り	両毛漁協スタッフの方々のご協力・ご指導のもと、桐生川にてピストン釣りを体験した。生息する魚類や生態系について理解を深め、自然豊かな桐生市の素晴らしい環境を実感した。	未来創生塾	44787	1回・3時間半	土曜日午前	桐生川	未来創生塾 1年生	36人	○	両毛漁協組合、群馬大学、桐生市、桐生商工会議所	目だけでなく手の感覚で釣るのが難しかったが、たくさん釣れて楽しかった。水の温度や流れを感じたり、川の中を歩くことなど、いい経験だった。町のすぐ近くに川があって、こんなに自然豊かで楽しめることが発見だった。	
5	A	プラネタリウム定時投影	毎回40分間のプラネタリウム投影により、四季の星空を体験し、自然科学や天文学への知識を広める。	図書館	通年 毎月第2、4土・日曜日午後（コロナ禍による休止期間あり）	39回・26時間	第2、4土・日曜日午後	桐生市立図書館プラネタリウム室	全世帯	507人（1月末日時点）			ライブ感のあるのプラネタリウム投影に親子で熱心に参加していた。	

自然

番号	分類記号	事　業　名	事業（活動）概要	所属名・園・学校名	実施時期	回数・延べ時間	実施時間帯	実施場所	対象	延べ人数	連　　携（団体名・施設名等）		子供の反応・ことば 次年度への課題	ロゴ活用
6	A	プラネタリウム団体投影	幼・保園児や小・中・高生、特別支援学校等を対象にプラネタリウムや大型天体望遠鏡等を紹介し、各学年に応じた学習の機会を提供する。	図書館	通年	12回・8時間	各学校授業時間内	桐生市立図書館プラネタリウム室、天体観測室	幼児～高校生	288人（1月末日時点）			学年に応じた投影により、自然科学や天体への興味を示し、積極的に取り組んでいた。団体投影体験後、定時投影へ親子での参加もあり良い動機付けとなる。（課題）投影機会の拡大	
7	A	天体観察会	大型天体望遠鏡等により、宇宙を体験し、自然科学や天体学への知識を広める。	図書館	通年	4回・8時間	夜間	桐生市立図書館天体観測室	全世帯	114人		桐生天文同好会	望遠鏡により、様々な天体が鮮明に観察でき、特に月のクレーターや土星の輪、木星の衛星、スバル等を見て感動していた。家族で桐生の星空を実体験していた。	
8	A	子ども川遊びとスイカ割り	川に入り魚釣りや水生植物等に触れ、自然を大切にする心を養う。	北公民館	8月20日	1回・約4時間	午前9時～午後1時	桐生川 北公民館	小学生	48人	○	北地区生涯学習推進委員会、北地区青少年愛育運動協議会	魚釣りでは、子ども達のほとんどが魚を釣ることができ、子どもたちの笑顔が見られ、川に入って気持ちよさそうに過ごすことができました。また、大人の協力があったため、有意義な講座が出来ました。	○

(4)市長部局(40事業)

番号	分類記号	事　業　名	事業（活動）概要	所属名・園・学校名	実施時期	回数・延べ時間	実施時間帯	実施場所	対象	延べ人数	連　　携（団体名・施設名等）		子供の反応・ことば 次年度への課題	ロゴ活用
1	A	桐生市環境ポスター展	環境をテーマとしてポスターを募集し、入賞作品を展示する。また、入賞者のうち、最優秀賞及び優秀賞受賞者を対象に表彰を行う。（今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、表彰式は実施せず）	環境課	10月15日 10月16日	2回・12時間	土日昼間	美喜仁桐生文化会館地階展示室	小中学生	応募数396点 展示数67点			子供たちが様々な観点から環境問題について考え、ポスターで表現してくれている。子供たちが環境について考える機会としての場として、今後も周知していきたい。	
2	A	園外保育	春の自然に親しむ。	相生保育園	4月14日	1回・2時間	保育時間内（午前）	吾妻公園 水道山公園	5歳児	15人	○	吾妻公園 水道山公園	チューリップ祭りを見学し、山登りを楽しんだ。	

自然

自然

番号	分類記号	事　業　名	事業（活動）概要	所属名・園・学校名	実施時期	回数・延べ時間	実施時間帯	実施場所	対象	延べ人数	連　　携（団体名・施設名等）		子供の反応・ことば 次年度への課題	ロゴ活用
3	A	園外保育	生き物への興味・関心を深め、命の大切さに気付く。	相生保育園	5月11日 5月17日	2回・5時間	保育時間内（午前）	昆虫の森	5歳児 4歳児	28人	○	昆虫の森	広い野原や昆虫館で、様々な生き物を観察して楽しんだ。	
4	A	園外保育	山の自然に触れ、川遊びや山登りをしながら丈夫な体作りをする。	相生保育園	4月26・27日 7月7・20日 11月15・16日 1月24日	7回・14時間	保育時間内（午前）	野外活動センター	5歳児 4歳児 3歳児	90人	○	野外活動センター	自然の中で川遊びや山登りを楽しみ、植物を観察しながら体力づくりができた。	
5	A	園外保育	自然に触れたり、植物や生き物を観察したりする。	相生保育園	6月29・30日 10月 21・27・31日	5回・10時間	保育時間内（午前）	自然観察の森	5歳児 4歳児 3歳児	63人	○	自然観察の森	レンジャーさんの説明を聞き、植物や動物、昆虫などの生き物に興味や関心が持てた。	
6	A	園外保育	動物の観察を楽しむ。	相生保育園	7月8日 3月 1・7・15日	4回・8時間	保育時間内（午前）	桐生が岡動物園	5歳児 4歳児 3歳児	52人	○	桐生が岡動物園	友だちとの会話を楽しみながら動物の観察を楽しんだ。	
7	A	園外保育	自然に触れながら、広い公園で遊びを楽しむ。	相生保育園	12月 7・8日	2回・4時間	保育時間内（午前）	山上城跡公園	4歳児 3歳児	23人	○	山上城跡公園	広い公園の中で、遊びや自然を楽しむことが出来た。	
8	A	園外保育 梨木氷柱見学	冬の自然を体験する。	相生保育園	44951	2時間	保育時間内（午前）	梨木	5歳児	15人			冬の迫力ある自然を体感した。	
9	A	地域の園外保育	地域を歩いて散歩に出かけ、自然に親しみ触れて遊ぶ。	相生保育園	年間	約30回・50時間	保育時間内（午前）	運動公園 市民広場 愛宕神社 八坂神社　他	全園児（67人）	600人			身近な自然に触れることができ、毎回楽しみにしている。	
10	A	地域の園外保育	地域に出掛け、自然に触れ合う。凧揚げを楽しむ。	広沢南部保育園	年間	10回	午前中	賀茂神社 松原橋公園	全園児	165人			地域に出掛け、自然の中でのびのびと遊ぶことができた。	

自然

自然

番号	分類記号	事　業　名	事業（活動）概要	所属名・園・学校名	実施時期	回数・延べ時間	実施時間帯	実施場所	対象	延べ人数	連　　携（団体名・施設名等）		子供の反応・ことば 次年度への課題	ロゴ活用
11	A	吾妻公園 水道山公園	チューリップまつりに合わせて出掛け、春の自然を感じたり、公園や山道の散策を楽しむ。	広沢南部保育園	4月13日	2時間	午前中	吾妻公園 水道山公園			○	吾妻公園 水道山公園	女の子はたくさんのチューリップをみて嬉しそうだった。水道山展望公園まで歩き、桐生を一望できた。	
12	A	ぐんま昆虫の森	自然や生き物との触れ合いを通じ、豊かな感性を育み、生き物への興味や関心をもつ。	広沢南部保育園	4月28日	3時間	午前中	ぐんま昆虫の森	4･5歳児	10人	○	ぐんま昆虫の森	小雨であったため、館内展示や温室見学を楽しんだ。小雨決行できるので良い。	
13	A	山上城跡公園	公園内を散策したり遊具やアスレチックで遊ぶ。	広沢南部保育園	7月12日 10月19日	2回	午前中	山上城跡公園	3･4･5歳児				傘をさしてあじさいや城跡を見学したり、芝滑りやアスレチック等で普段できない遊びを経験することができた。	
14	A	野外活動センター	川遊びや山登りを体験する。	広沢南部保育園	7月25日 8月30日 11月2日	3回6時間	午前中	野外活動センター	3･4･5歳児		○	野外活動センター	川遊びでは5歳児が水の流れや冷たさに触れながら遊べ、山登りでは年齢に合わせたコースでしっかり歩くことができた。	
15	A	自然観察の森	秋の自然の中で山登りをしたり、友だちと一緒にお弁当を食べたりして楽しく過ごす。	広沢南部保育園	11月11日	6時間	午前･午後	自然観察の森	4･5歳児	10人	○	自然観察の森	レンジャーさんに案内してもらえたので、自然により親しみを持て、友だちと一緒に山登ろや自然物で遊んだり、観察を楽しめた。	
16	A	桐生が岡動物園	動物に興味を持ち、友だちと一緒に観察を楽しむ。	広沢南部保育園	6月13日 3月9日	2回9時間	午前･午後	桐生が岡動物園	4･5歳児	20人	○	桐生が岡動物園	友だちと会話を楽しみながら園内見学を楽しめた。特にレッサーパンダが人気で「かわいい」とよく見ていた。	
17	A	梨木氷柱	冬の自然事象である氷柱の壮大さを間近に感じ、実際に触れてみたりして、興味関心を持つ。	広沢南部保育園	1月11日	30分	午前中	黒保根梨木館前	5歳児	6人			山肌からのたくさんの氷柱を間近に見てとても驚いていた様子だった。氷柱や雪に触れることも出来た。	
18	A	野外活動センター	山や川の自然を体験する。	みつぼり保育園	7月25日 8月30日	2回･6時間	保育時間内（午前）	野外活動センター	5歳児	18人	○	野外活動センター	大自然の中で川遊びを楽しみ、水のきれいさ、冷たさを体感した。	

自然

自然

番号	分類記号	事　業　名	事業（活動）概要	所属名・園・学校名	実施時期	回数・延べ時間	実施時間帯	実施場所	対象	延べ人数	連　　携（団体名・施設名等）		子供の反応・ことば 次年度への課題	ロゴ活用
19	A	自然観察の森	自然に触れたり、植物や生きものを観察したりする。	みつぼり保育園	9月7日	1回・3時間	保育時間内（午前）	自然観察の森	3・4・5歳児	18人	○	自然観察の森	レンジャーさんの説明を聞き、植物や動物、昆虫などの生き物に興味や関心が持てた。	
20	A	ぐんま昆虫の森	昆虫に触れて観察する体験を通して、自然への興味・関心を深める。	みつぼり保育園	12月1日	1回・3時間	保育時間内（午前）	ぐんま昆虫の森	3・4・5歳児	18	○	ぐんま昆虫の森	館内で昆虫を観察したり園内で自然散策を楽しんだ。	
21	A	梨木氷柱見学	冬の自然を体験する。 他園児と交流・親睦を図る。	みつぼり保育園	1月11日	1回・6時間	保育時間内（午前～午後）	梨木 黒保根保育園	5歳児	9人	○	黒保根保育園	冬の自然を体感した。他園児との交流で親睦を図れた。	
22	A	地域の園外保育	地域の神社、公園、施設に歩いて行き、遊ぶ中で地域のことを知る。災害時の避難場所を確認する。	みつぼり保育園	年間	15回・30時間	保育時間内（午前）	渡良瀬川土手 小梅琴平公園 境野運動公園 加茂神社 他	全園児	300人		加茂神社 小梅琴平公園 境野運動公園 総合福祉センター他	虫採りや探検ごっこ、凧あげなど季節に応じ楽しんだ。災害時の訓練も行った。	
23	A	地元地域への園外保育	黒保根の四季折々の豊かな自然に触れ親しみ、草花や木の実を見たり、とったり、虫を探して触れて楽しんだりする。	黒保根保育園	年間	1回・2時間	保育時間内(午前）	八木原方面 鯉の池方面 運動公園 荒神山　　他	全園児				同じ場所に散歩に行っても、季節が変わると違った発見があり、楽しめた。子どもたちの気づきに耳を傾けより楽しめるようにしていきたい。	
24	A	バスでの園外保育「梨木の氷柱」	冬の季節にしか見られない「梨木の氷柱」を市のバスを使って現地に行き、自然の凄さに触れる。	黒保根保育園	1月20日	1回2時間	保育時間内(午前）	梨木	4・5歳児	8人			バスに乗って出かけられることで、子どもたちは喜んでいた。今年は、暖かい日が続いていたため、、氷柱が小さかったが、それでも自然の凄さを感じることができた。	
25	A	水禍事故防止チラシ・ポスター（かっぱのおさら）チラシ配布事業	水禍事故防止チラシ・ポスター(かっぱのおさら)を作成し、保育園、認定こども園、幼稚園、小・中・義務教育・高・特別支援学校を通じ、各家庭に配布することで青少年の水禍事故防止及び河川愛護の啓発、郷土の自然に対する理解を深める。	青少年課	4～3月			市内保育園、認定こども園、幼稚園小・中・義務教育・高・特別支援学校	園児、児童、生徒、保護者	10,258人	○	市内保育園、認定こども園、幼稚園、小・中・義務教育・高・特別支援学校、警察署、河川管理者、青少年センター補導委員	チラシ・ポスター(かっぱのおさら)が親しみやすく、河川での事故防止が図れた。	

自然

番号	分類記号	事　業　名	事業（活動）概要	所属名・園・学校名	実施時期	回数・延べ時間	実施時間帯	実施場所	対象	延べ人数	連　　携（団体名・施設名等）		子供の反応・ことば 次年度への課題	ロゴ活用
26	A	初めての親子キャンプ教室	これからキャンプを始めようと考えている親子が対象でテント設営、薪割り、火おこし、野外炊事や登山などを行う。	青少年課	5月14日 15日	1泊2日	土・日曜日 終日	青少年野外活動センター	親子	26人			テント設営では、親子で協力し設営が終わったときには達成感にあふれていた。 薪割りに興味をもった子供が多く、小学1年生でかまどの管理ができる子もいた。	
27	A	親子カヌー教室	親子でカヌー体験を行う。	青少年課	6月4日	2回・3時間	土曜日 午前	梅田湖	親子	45人	○	梅田湖観光開発 カヌースクール　グランボレ	天候に恵まれ親子で気持ちよく漕ぐ姿が見られた。 「説明がわかりやすく、乗るとスイスイと進んで楽しい」という意見が多かった。	
28	A	夏の親子キャンプ教室	親子でテント泊キャンプを体験する。テント設営、薪割りや火おこし、野外炊事や川遊びなどを行う。	青少年課	7月10日・11日	1泊2日	土・日曜日 終日	青少年野外活動センター	親子	33人			キャンプテクニックを早々と習得し、自分たちでどんどん進める姿があり、積極的に活動していた。 「川遊びをもっと行いたい」という意見が多かった。	
29	A	キッズキャンプ2022	野外炊事、川遊びなどの野外活動を行う。	青少年課	8月3日	1回・6時間	水曜日	青少年野外活動センター	小学4年生～中学生	15人			感染症防止の観点から、時間短縮し、1日開催とした。 子どもからは「泊まりたかった」と意見が多かったが、川遊びではめいっぱい楽しんでいた。	
30	A	秋の親子キャンプ教室	親子で車中泊キャンプを体験する。薪割りや火おこし、車中泊の準備、川遊び、野外炊事や水鉄砲合戦、クラフトなどを行う。	青少年課	9月10日・11日	1泊2日	土・日曜日終日	青少年野外活動センター	親子	20人			車中泊で行ったのは、初の試みであった。 すべてのお子さんが食や遊びを満喫していた様子で「たくましくなった」と親御さんが話す家庭が多かった。	
31	A	親子化石採取教室	桐生川上流の高仁田沢地区に産する古生代ペルム紀(2億5千万年前)の実物化石を採取し、標本作りを行う。	青少年課	10月1日	1回・6時間	土曜日 終日	青少年野外活動センター、化石採取場	親子	37人	○	群馬古生物研究会	参加者全員が、自分で採取した化石の標本を完成させることができた。 身近に化石が存在していたことに驚き、講師の先生の所に駆け寄り質問する姿が多く見られた。	
32	A	親子天体観察教室	秋の星座や星々の動きについて学び、夜空で星座を発見したり、天体望遠鏡で惑星や恒星、月を実際に観察したりする。	青少年課	11月26日	1回・4時間	土曜日 午後～夜	青少年野外活動センター	親子	20人	○	桐生星の会	親子で星座を見つけ、教えあう姿が見られた。 大きな天体望遠鏡で、木星の縞模様や土星の環を見られた時には歓声をあげて喜んでいた。	

自然

番号	分類記号	事　業　名	事業（活動）概要	所属名・園・学校名	実施時期	回数・延べ時間	実施時間帯	実施場所	対象	延べ人数	連　　携（団体名・施設名等）		子供の反応・ことば 次年度への課題	ロゴ活用
33	A	緑の少年団	学校内の花壇の整備・美化や清掃活動などを行い、緑の役割を理解し、育苗活動を通して、緑化推進や郷土愛の涵養を図る。	公園緑地課	通年		授業時間内	市内各小学校	小学生	2521人	○	市内各小学校緑の少年団	花壇の整備や清掃活動によって、緑を守り育てようという意識が高まった。	
34	A	生き生き市役所出前講座	桐生高校からの注文で「カッコソウを守ろう」を実施	公園緑地課	9月20日、10月4日	4回 3時間30分	14:05～16:00	桐生高等学校	高校生	140人	○	教育委員会 生涯学習課	対面で実施した。カッコソウの現状や、行われている対策について真剣に聞いていた。	
35	A	森と生きもの親子教室	親子を対象に、毎回テーマを定め四季折々の自然に触れ親しむ	公園緑地課	5月22日、6月12日、7月17日、9月4日、10月2日、12月4日	7回 17時間30分	9:30～12:00	観察の森	保護者と子供	94人			親子で自然を楽しんでいた。次年度は活動を増やし半期に分けて募集を行いたい。	
36	A	こども自然教室	学年ごとの学力に応じたプログラムを組んで自然観察を行う	公園緑地課	7月25日、27日、28日、29日、30日	5回 14時間30分	9:30～12:00 9:00～12:00	観察の森	小学1～6年	72人			毎年参加している子が多かった。次年度は高学年の参加者を増やしたい。	
37	A	夜の生き物観察会	森林の夜い生き物を観察する	公園緑地課	7月30日、10月22日	2回 3時間	19:00～20:30	観察の森	保護者と子供	32人			普段入ることができない夜の森で活動を行い、色々な生き物を観察する事ができた。	
38	A	ヘイケボタル観察会	ヘイケボタルの生態解説と観察	公園緑地課	7月15日、16日、17日	3回 3時間	19:30～20:30	観察の森	一般および親子	78人			初めてホタルを見る子も多く、ホタルが見えると歓声が聞こえた。	
39	A	春の森を歩こう	観察の森の園内を自然観察しながら歩く	公園緑地課	5月3日、4日、5日	3回 15時間	10:00～15:00	観察の森	一般および親子	44人			指導員の方に園内を案内してもらい、親子で楽しく自然観察ができた	
40	A	星空観察会	星を観察するにあたり、街灯が少なく視界も開けている園内で、季節ごとの星空を観察する【星空観察会】を開催。	公園緑地課	11月19日	1回 1時間30分	18:00～19:30	桐生市南公園	子ども含む一般	19人	○	(有)技研造園	大きな天体望遠鏡を覗き込み肉眼では見えない土星の環を見たり、丁度宇宙ｽﾃｰｼｮﾝの通過を見ることができました。	

自然